



平成29年10月の東北の外国人宿泊者数、前年同月比46%増 岩手県及び秋田県への台湾チャーター便の運航等が要因

観光庁の宿泊旅行統計調査の平成29年10月分(第2次速報値)がとりまとめられたことを受け、東北運輸局管内(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県)の集計結果を、以下のとおりとりまとめましたので、お知らせいたします。

1. 東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移(別添1)

○平成29年10月の東北運輸局管内の延べ外国人宿泊者数※は 171,520 人泊となっており、前年同月(117,700 人泊)と比較して 46%増。全国での前年同月比は 22%増であり、全国と比較しても東北地域の伸び率は高い。震災前の平成22年同月比でも 127%増となった。

○平成29年1月～10月の東北運輸局管内の延べ外国人宿泊者数は 758,870 人泊となっており、前年同期(534,110 人泊)と比較して 42%増となった。

2. 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数の推移(別添2)

○台湾、中国及びタイについては好調が続いており、前年同月(71,010 人泊、9,410 人泊、5,260 人泊)と比較してそれぞれ 37%増(97,590 人泊)、109%増(19,630 人泊)、47%増(7,720 人泊)。震災前の平成22年同月比でもそれぞれ 179%増、374%増、227%増となった。

3. 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数の推移(別添3)

○岩手県、秋田県及び青森県が特に好調であり、前年同月(26,890 人泊、12,580 人泊、29,510 人泊)と比較してそれぞれ 61%増(43,250 人泊)、57%増(19,770 人泊)、52%増(44,710 人泊)となった。

※従業員数 10 人以上の施設における延べ宿泊者数。平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。

詳細につきましては、別添資料を参照願います。

その他、全国に関する調査結果等につきましては、観光庁の宿泊旅行統計調査のページ

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>

を御覧ください。

《問い合わせ先》

東北運輸局 観光部 観光企画課 花沢・加藤

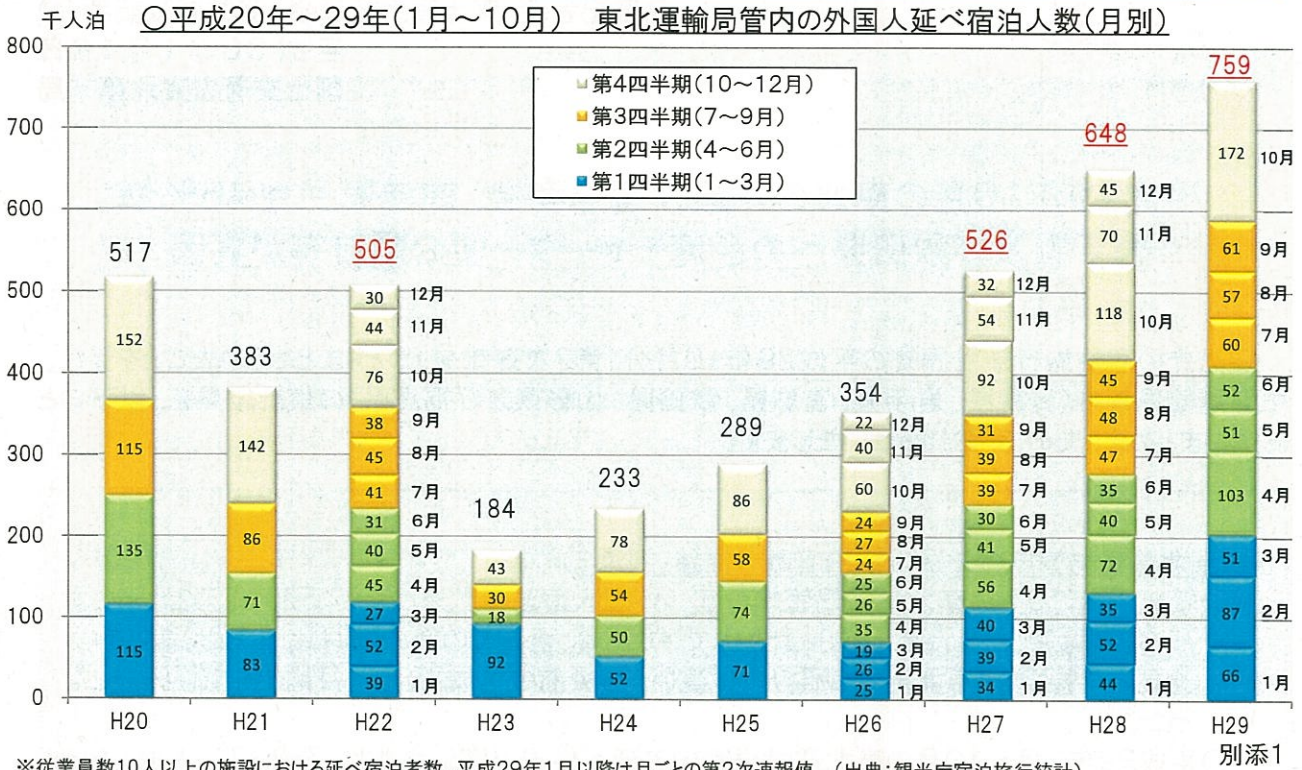
TEL:022-791-7509

FAX:022-791-7538

東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移



- 平成27年の外国人延べ宿泊数の合計値は、震災前の平成22年の水準まで回復。
- 平成28年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成27年の23%増となった。
- 平成29年1月～10月の合計値は、平成28年の1月～10月の合計値の42%増となった。



東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その1)



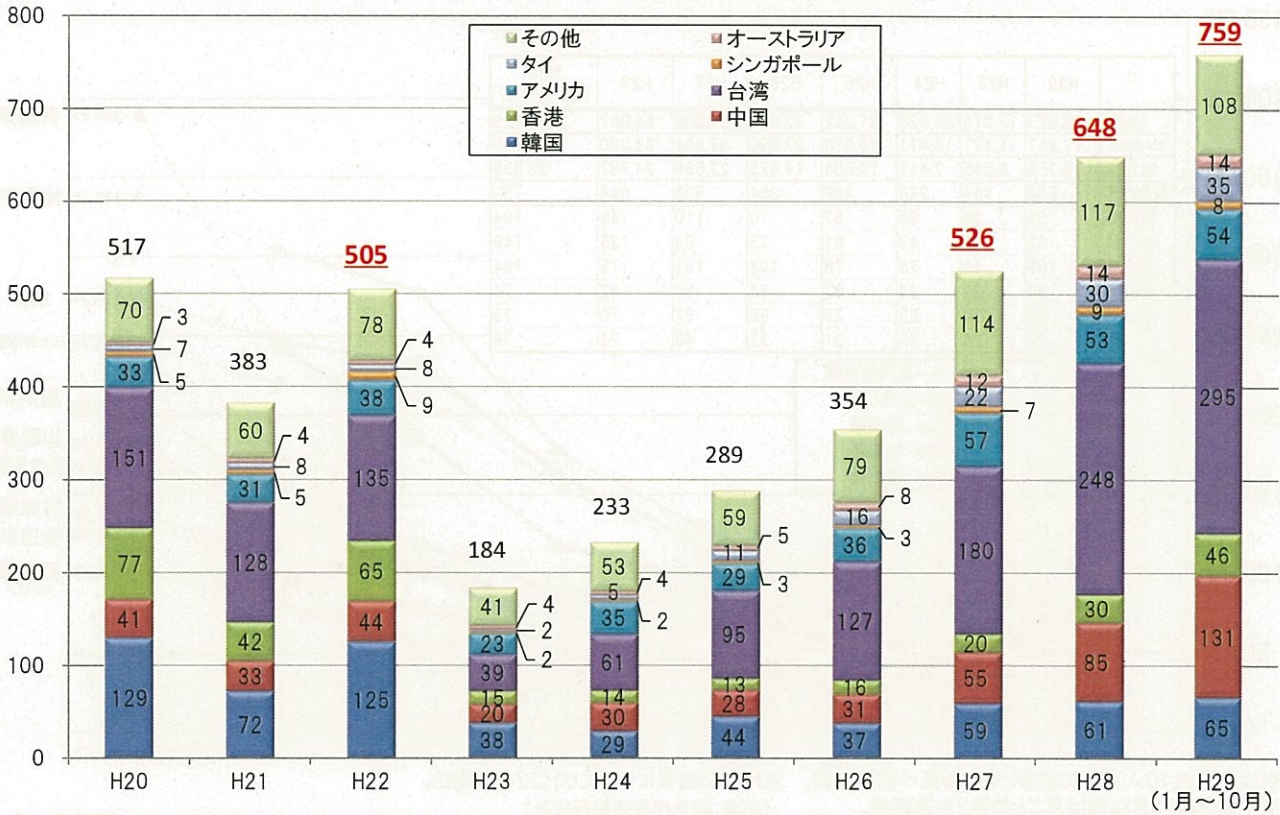
国・地域	平成28年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	総数 (平成29年10月の 前年同月比)			総数 (平成29年1月～10月の 前年同期比)			総数 (平成29年10月の 平成22年同月比)			総数 (平成29年1月～10月の 平成22年同期比)		
	平成28年	平成29年	伸率 (%)	平成28年	平成29年	伸率 (%)	平成22年	平成29年	伸率 (%)	平成22年	平成29年	伸率 (%)
総数	117,700	171,520	46	534,110	758,870	42	75,680	171,520	127	432,240	758,870	76
韓国	5,210	8,060	55	51,390	65,330	27	8,560	8,060	-6	111,510	65,330	-41
中国	9,410	19,630	109	71,230	131,390	84	4,140	19,630	374	38,080	131,390	245
香港	5,540	10,330	86	25,490	45,590	79	6,890	10,330	50	56,710	45,590	-20
台湾	71,010	97,590	37	196,100	295,460	51	34,940	97,590	179	112,100	295,460	164
アメリカ	5,950	8,280	39	46,200	54,350	18	4,470	8,280	85	33,830	54,350	61
ロシア	520	430	-17	2,030	2,790	37	230	430	87	1,860	2,790	50
シンガポール	1,840	1,750	-5	7,170	8,360	17	1,830	1,750	-4	6,480	8,360	29
タイ	5,260	7,720	47	24,580	35,460	44	2,360	7,720	227	6,070	35,460	484
マレーシア	380	450	18	3,350	2,990	-11	310	450	45	1,770	2,990	69
オーストラリア	1,090	1,160	6	12,300	14,460	18	480	1,160	142	3,090	14,460	368
その他	11,490	16,120	40	94,270	102,690	9	11,470	16,120	41	60,740	102,690	69

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添2-1

東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その2)



千人泊 ○平成20年～29年(1月～10月) 東北運輸局管内の市場別外国人延べ宿泊人数



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添2-2

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その1)



- 青森県の10月の増加の要因は、5月からの青森天津定期便の就航(毎週2往復(日、水曜))等による。
- 岩手県の10月の増加の要因は、9月3日からの台湾とのチャーター便の運航(毎週2便(日、水曜))等による。
- 秋田県の10月の増加の要因は、台湾とのチャーター便の運航(平成29年38便、平成28年14便)等による。

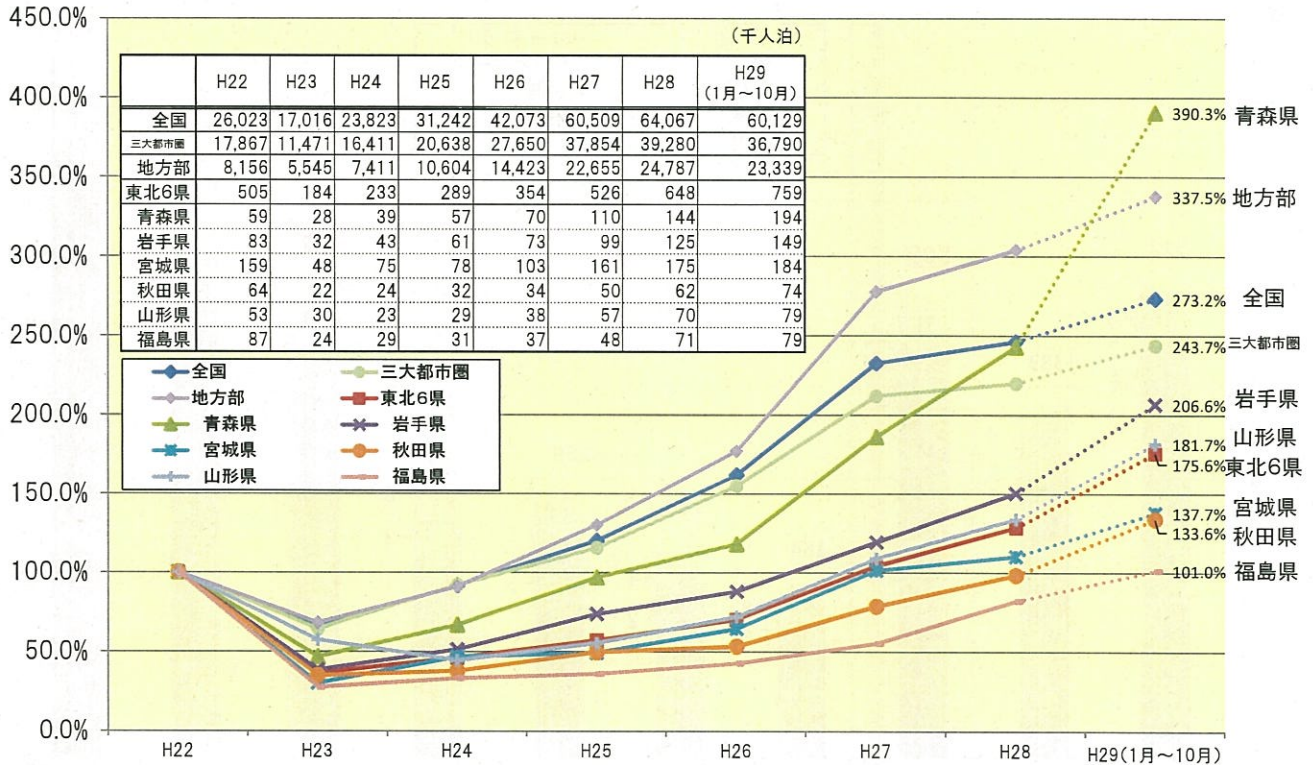
県	平成28年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	総数 (平成29年10月の 前年同月比)			総数 (平成29年1月～10月の 前年同期比)			総数 (平成29年10月の 平成22年同月比)			総数 (平成29年1月～10月の 平成22年同期比)		
	平成28年	平成29年	伸率 (%)	平成28年	平成29年	伸率 (%)	平成22年	平成29年	伸率 (%)	平成22年	平成29年	伸率 (%)
全国	5,497,330	6,704,830	22	54,141,400	60,129,030	11	2,301,750	6,704,830	191	22,011,020	60,129,030	173
東北6県	117,700	171,520	46	534,110	758,870	42	75,680	171,520	127	432,240	758,870	76
青森県	29,510	44,710	52	121,540	194,430	60	9,830	44,710	355	49,810	194,430	290
岩手県	26,890	43,250	61	100,740	148,840	48	18,540	43,250	133	72,050	148,840	107
宮城県	28,530	38,030	33	144,840	184,330	27	25,780	38,030	48	133,860	184,330	38
秋田県	12,580	19,770	57	51,410	73,870	44	7,790	19,770	154	55,290	73,870	34
山形県	9,160	11,470	25	56,950	78,740	38	5,270	11,470	118	43,340	78,740	82
福島県	11,040	14,290	29	58,650	78,680	34	8,470	14,290	69	77,890	78,680	1

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添3-1

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その2)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移 (平成22年を100とした場合の指数)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※H29の指数についてはH22の同期比。

※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。

(出典:観光庁宿泊旅行統計)

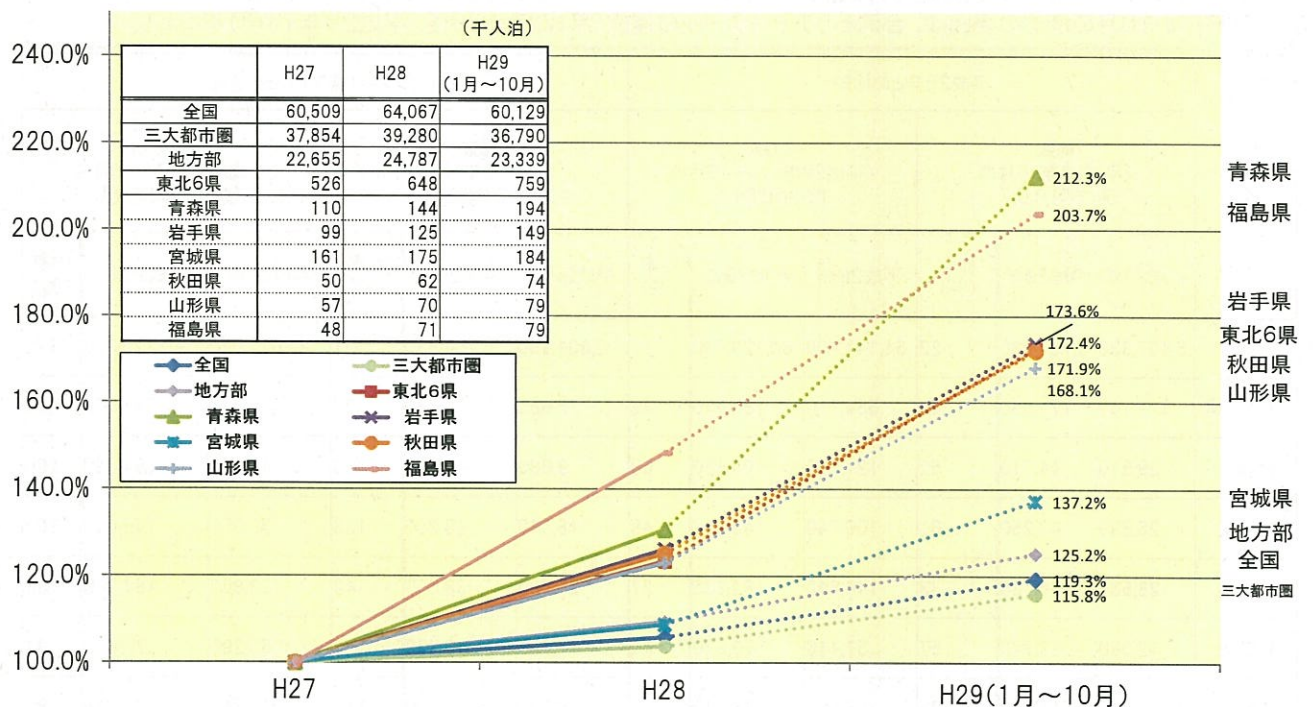
※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

別添3-2

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その3)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移 (平成27年を100とした場合の指数)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。

※H29の指数についてはH27の同期比。

※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。

(出典:観光庁宿泊旅行統計)

※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

別添3-3

※「明日の日本を支える観光ビジョン」において、東北6県の外国人宿泊数を2020年150万人泊(2015年の3倍)にすることが掲げられている。

1. 平成30年度観光庁関係予算総括表

(単位:百万円)

	30年度 予算額 (A)	うち国際 観光旅客 税(仮称) 財源 充当額	前年度 予算額 (B)	倍 率 (A/B)
1. 訪日プロモーションの抜本改革と観光産業の基幹産業化	10,768	1,300	9,372	1.15
訪日プロモーションの抜本改革	10,011	1,300	8,701	1.15
MICE誘致の促進	201	0	201	1.00
観光産業における人材育成事業	315	0	370	0.85
宿泊施設を核とした地域の活性化促進事業	107	0	0	皆増
通訳ガイド制度の充実・強化	26	0	30	0.87
健全な民泊サービスの普及	109	0	70	1.54
2. 「楽しい国 日本」の実現に向けた観光資源の開拓・魅力向上	2,749	750	2,238	1.23
最先端観光コンテンツ インキュベーター事業	450	450	0	皆増
地域観光資源の多言語解説整備支援事業	300	300	0	皆増
テーマ別観光による地方誘客事業	151	0	151	1.00
広域周遊観光促進のための新たな観光地域支援事業	1,848	0	2,087	0.89
3. 世界最高水準の快適な旅行環境の実現	9,750	1,200	8,550	1.14
訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業	9,632	1,100	8,530	1.13
ユニバーサルツーリズム促進事業	18	0	20	0.91
旅行安全情報等に関する情報プラットフォームの構築	100	100	0	皆増
4. 観光統計の整備	610	0	522	1.17
5. その他(経常事務費等)	923	0	352	2.62
合 計	24,800	3,250	21,035	1.18

東北の復興(復興枠)

東北観光復興対策交付金	3,265	0	3,265	1.00
JNTOによる東北観光復興プロモーション	1,000	0	1,000	1.00
福島県における観光関連復興支援事業	300	0	300	1.00
合 計	4,565	0	4,565	1.00
総 計	29,365	3,250	25,599	1.15

※本表における計数は、端数処理の関係で、合計した額と一致しない場合がある。